

仲道郁代プロデュース 第8回 三善晃記念



©Kiyotaka Saito

# 響き合うピアノ 出演者募集

音楽の魅力に取り憑かれて、その魅力を  
伝えようとする人になってもらいたい。

仲道郁代

当事業は、作曲家の故三善晃氏<(公財)長岡市芸術文化振興財団  
元芸術顧問>が企画したマスタークラスとコンサートを併設した  
人材育成事業です。仲道郁代プロデュースの下、2019年から  
再開し、8回目の開催となります。

仲道郁代による「響き合うピアノ」は、ピアノの演奏技術の  
向上だけでなく、音楽によって社会に資する人材を育成する  
ことを目的としています。この趣旨に基づき、オーディション  
に合格された方には、演奏会に出演いただくほか、仲道郁代に  
よる演奏会へ向けた直接レッスン、講座や音楽ワークショップに  
参加していただけます。

ひたむきにピアノに打ち込むあなたのご応募をお待ちしております。



講座・  
音楽ワークショップ

2027  
1.23<sup>土</sup>

マスタークラス

2027  
1.24<sup>日</sup>

音楽の可能性を探求し新たな視点をひらくプログラム

特別レッスン

2027  
3.27<sup>土</sup>

実施報告&  
演奏会

2027  
3.28<sup>日</sup>

受付期間 2026年7月1日<sup>水</sup>~9月30日<sup>水</sup> 必着

[問い合わせ・申し込み先]

〒940-2108 新潟県長岡市千秋3丁目1356番地6(長岡リリックホール内)

(公財)長岡市芸術文化振興財団 事業課

TEL/0258-29-7715 FAX/0258-29-7722 e-mail/jigy@nagaoka-caf.or.jp

主催/公益財団法人 長岡市芸術文化振興財団、一般社団法人 音楽がヒラク未来



文化庁文化芸術振興費補助金  
劇場・音楽堂等機能強化推進事業  
(地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会



# 事業日程

会場：長岡リリックホール（新潟県長岡市千秋3丁目 1356 番地6）

2027年1月23日<sup>土</sup>

- 講座「＜音楽・私・社会＞を結んでみる」  
講師：高見秀太郎
- 仲道郁代による音楽ワークショップ

非公開

2027年1月24日<sup>日</sup>

- 仲道郁代によるマスタークラス

公開

2027年3月27日<sup>土</sup>

- 仲道郁代による特別レッスン  
※希望者のみでレッスンは有料

非公開

2027年3月28日<sup>日</sup>

- 実施報告&演奏会

公開

## 応募資格

概ね15歳～30歳（性別、国籍、学歴、プロ、アマは問わない）  
全ての日程を確保できる方（全てに参加できること）

## 対象

ピアノ独奏又はピアノ・デュオ（4手連弾、2台ピアノ）

## 選考曲目

自由曲20分程度（複数曲可）

## 審査日程

11月8日（日）実技オーディション（会場：長岡リリックホール）

## 審査員

松田亜有子（（公財）群馬交響楽団理事）  
山岸茂人（ピアニスト）  
金子陽子（ピアニスト）

## 参加料

5,000円

## レッスン料

10,000円 ※オーディション合格者で、2027年3月27日の特別レッスンを希望される方は、特別レッスン当日の受付でお支払いください。

## 応募方法

必ず募集要項を確認後、所定の申込書に必要事項を記入し、  
下記の申込先に持参、郵送、またはメールで提出してください。

※申込書は長岡市芸術文化振興財団ホームページ  
(<https://www.nagaoka-caf.or.jp/>) よりダウンロードしてください。



申込書はこちらから

**受付期間 2026年7月1日<sup>水</sup>～9月30日<sup>水</sup> 必着**

## 第7回受講生の声 修了生も“カムバック参加”し、さらに学びを深めています！



### 安田 梨乃さん（第4回修了生）

受講を通して最も大きく変化した点は、自信を持ってピアノを続けられるようになったこと、そして「自分は何のために弾いているのか」を常に考え続けるようになったことです。聴きに来てくださる方がいる演奏の場も設けていただけるとい、貴重な経験で、あたたかい空気を今でも覚えています。



### 杉原 愛子さん（第6回修了生）

ファシリテーターとして実際にワークショップで子どもたちと関わってみると、音楽を聴いて生まれた気持ちや考えをたくさん教えてくれて、とても喜びを感じました。このワークショップでは、参加している子どもたちもファシリテーターもみんなが音楽でつながることができるということを感じ、心に残る経験になりました。



### 舟山 颯人さん

音楽表現に関する的確な助言に加え、楽曲への具体的な取り組み方まで踏み込んだレッスンを受けることができた点は、今回の大きな成果の一つでした。単に演奏上の修正にとどまらず、日々の練習にどのような視点を持つべきかを示していただいたことで、今後の学習や演奏活動にも継続的に活かせる手応えを感じています。

## 「音楽がヒラク未来」とは

クラシック音楽を好きな人たちがその世界を楽しむにとどまらないクラシック音楽の味わい方を広く社会に提案するために、仲道郁代が発起人・芸術監督となり、2016年より、東京都、上田市、北九州市、札幌市で「フォーラム『音楽がヒラク未来』」を開催。その後、関係各位からのご要望を受けて2018年9月に一般社団法人音楽がヒラク未来を設立。ホール、劇場、教育機関等の壁を超えて、クラシック音楽を社会に開いていく試みを提案、検証する活動を行う。



過去の様子は  
こちら